



2013年8月1日

報道関係者各位

**第三者認証型環境ラベル  
(エコリーフ/カーボンフットプリント)  
第 I 期中期 3 ヶ年行動計画スタート**

一般社団法人産業環境管理協会（JEMAI）は、2002年にスタートした第三者認証型環境ラベルである「エコリーフ（注1）環境ラベルプログラム」（以下、「エコリーフ」という。）プログラムと2012年4月に新たに運用を開始した「カーボンフットプリント（注2）コミュニケーションプログラム」（以下、「カーボンフットプリント」という。）の一体運営をはじめとした「5つのアクションプラン」を柱とした第 I 期中期 3 ヶ年行動計画を本日（8月1日）スタートさせた。

欧州の「環境フットプリント」をはじめとした「定量型の環境情報開示」制度への取組が国際的に高まる中で、我が国唯一のタイプⅢ環境ラベル（注3）であり、多様な環境領域を対象とした「エコリーフ」と単一の地球温暖化指標を定量化した「カーボンフットプリント」のプログラム上の整合を図り、目的に応じた弾力的な利用を図るなど国際動向への対応を睨んだものとしていく。

また、両プログラムはこれまでも認知度や市場へのインパクトの面で不十分であったことを踏まえ、認知度向上の面では環境関連団体や消費者教育機関との連携を進め、市場作りの観点では分野別戦略検討 WG の設置、グリーン購入法における特定調達品目への組み込みやプレミアム基準（注4）の各行政機関等への働きかけを積極的に行う。

なお、一体化運営のファーストアクションとして、本日、両プログラムの最上位文書となる「基本文書」を策定、公開した。

以下、中期行動計画における主なアクションプラン等の内容は、以下のとおり。

**1. 国際規格への準拠と国際的な環境情報開示制度に適合可能なプログラム開発**

- ・ ISO14025（タイプⅢ環境ラベル）、ISO/TS14067（カーボンフットプリント）等、国際規格への適合性を確保する。
- ・ EU 環境フットプリントをはじめとした環境情報開示制度に関する情報収集とパイロット事業への関与等を行う。

**2. エコリーフ・カーボンフットプリント両プログラムの整合性を確保した一体運営推進**

- ・ 国際規格との整合性をもって、一体運営のための文書類の整備統合を進め、2013年度に、既存の両プログラムの「エコリーフガイドライン」、「カーボンフットプリント基本文書」の一本化を図り、両プログラムの一体運営を8月1日より開始した。

- ・ 2014 年度以降、海外の環境情報開示制度（多様な環境影響領域、比較可能性等）の整合や適用上必要な機能を追加し、2015 年度には、国際動向において重視される「多様な環境影響領域」への対応等、算定・コミュニケーション内容の拡充に向けた本格的な対応検討を行う。
- ・ 2013～2015 年度でルールを整備を行い、国内外の動向を勘案し 2016 年度の統合化を目ざす。

### 3. 認知度向上と市場づくり

- ・ CFP 参加事業者との共同プロモーションや自治体、業界団体、事業者向けの「海外動向」、「参加メリット」及び「活用方法」の提示などを通じた参加促進を行う。
- ・ 一般消費者などの認知度を向上させるために消費者関連団体、教育機関との積極的な連携を行う。
- ・ 市場作りのため、グリーン購入法の特定調達物品としての基準への組み込みや、プレミアム基準の適用を図るべく、建材・印刷・食品部門での「戦略検討 WG」を発足し参加事業者自らの協力による市場開拓のための企画づくりと実践を行い関係機関への働きかけを積極的に行う。

### 4. 低炭素社会の実現への貢献

- ・ 低炭素社会実現に向けて環境負荷の削減量・率などの訴求手法を含め、「汎用的 PCR」の整備の拡充を行う。
- ・ 欧米にて環境開示制度に関心の高い製品分野である「エネルギー使用型製品分野」などにおいて分野別戦略検討 WG で検討を行う予定である。

### 5. 運営のスマート化によるコストダウン

- ・ 運営のスマート化により事業者負担の軽減を図り登録件数の増加を目ざす。

以上の項目を実施し、プログラム認定製品の普及目標を下記のように設定する。

認定ラベル製品数（類型）の達成目標

	2013 年度	2014 年度末	2015 年度末
普及目標	2,200	3,300	4,500

参考：2013 年 8 月 1 日現在の認定ラベル製品数 1,966

以上

本件に関する問い合わせ先については、以下のとおりである。

**<本件に関するお問合せ先>**

一般社団法人産業環境管理協会 LCA事業推進センター

担当 : 壁谷 (かべや)、平野

E-Mail [ecodesign@jemai.or.jp](mailto:ecodesign@jemai.or.jp) TEL 03-5209-7712

<用語解説>

注1 **エコリーフ:**

製品の製造・使用・廃棄の全段階の環境負荷が定量的に分かる環境ラベルである。

注2 **カーボンフットプリント:**

製品やサービスの原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまで排出される温室効果ガスの排出量をCO<sub>2</sub>に換算して、「見える化」(表示)する仕組みである。

注3 **タイプⅢ環境ラベル:**

製品やサービスのライフサイクル全体の環境負荷を、LCA(ライフサイクルアセスメント)の手法で定量的に算出し、第三者検証を受けた製品の環境負荷を把握する環境ラベルである。

注4 **プレミアム基準:**

環境配慮に先駆的に取り組む組織等により市場の牽引・イノベーションの促進を図るためのトップランナー的な基準や物品等の製造・提供事業者に対しても、環境配慮の先進的を訴求・差別化するための開発目標となりうる基準である。